

学校教育目標

かがやけ はばたけ こまばっ子 学びのその先へ

めあてをもつ

自分のめあてをもち ねばり強く取り組み振り返る

考えをもつ

自分の考えをもち 相手の考えを理解し伝え合う

よさに気付く 自分を信じて 一歩前へ＜重点＞

自分のよさに気付く 相手のよさをみとめ学びに生かす

駒場だよ

自分を信じて一歩前へ

教頭 宮城 隆之

昨年よりも過ごしやすい夏でしたが、校内では来年度からの使用に向けて、各教室への冷房設備（エアコン）設置工事が進んでおります。また、トイレの改修工事もⅠ期（校舎体育館側のトイレ）が10月末に終了し、11月からⅡ期（校舎職員室側のトイレ）がスタートします。

さて、4月の学校通信で、今年度の重点教育目標『よさに気付く 自分を信じて 一歩前へ』をもとに、教育活動を進めていく旨お伝えしました。今回は、これまで実施してきた教育活動の中から、2つの活動についてご紹介いたします。

5月19日には、6年生が国語科『インタビューをして、自分の考えと比べながら聞こう』の学習で、深駒町会の方々に来校していただき、実際にインタビューする活動を行いました。



事前に質問や自分の考えをまとめ、インタビューの準備をしていたのですが、いざ実際にインタビューとなるとなかなか思うようにいかず悪戦苦闘する中、それぞれが試行錯誤しながら相手の思いや考えを引き出そうとし、それを周りのみんなで支え合おうとする

姿が数多くみられました。

7月13日・15日には、2年生が生活科『せかいでひとつ わたしのおもちゃ』の学習で、カトリック湯川幼稚園・函館短期大学付属幼稚園と交流学习を行いました。



自分達で作ったおもちゃを使い、園児と楽しく遊ぶための遊び方やルールを考え、工夫を凝らして準備をしていました。当日もみんなで楽しく遊ぼうと、司会や補助、誘導などの役割を懸命に行っていました。

他の学年においても、重点教育目標を意識した活動が様々な実施されています。すでに始まっている学習発表会に向けての取組も、自他のよさや地域のよさにより気付けるよう、そして、仲間や自分自身を肯定できるよう進めてまいります。

PTA こまばまつり開催

9月11日（金）に、駒場小学校 PTA 主催の「こまばまつり」が開かれました。PTA 役員とボランティアスタッフが趣向を凝らした出店を企画運営し、子どもたちはワクワクドキドキでお祭りを楽しみました。

